

浦河町4HC学習会を開催しました！

青年農業者グループ浦河町4HCは、12月21日に普及センター渋谷主査を講師に「土壌及び堆肥分析結果の見方と堆肥の活用について」の学習会を開催しました。当日は、4HC員3名、浦河町役場1名、JAひだか東1名の計5名が参加しました。

自分の堆肥・放牧地の土壌の状況を把握するため、学習会前の10月に堆肥、放牧地の土壌サンプルを採取し、十勝農協連に分析を依頼しました。自分の堆肥、放牧地土壌分析結果を見ながら、講義を受け、4HC員からは、「牧草分析は、放牧地もできるのか」「堆肥はいつ散布するのが良いか」など質疑があり、堆肥や土壌分析の重要性の理解が深まった様子でした。

地域の現状として、軽種馬農家が多いことから軽種馬堆肥の有効利用について関係機関も交えて活発な意見交換が行われました。

(執筆者：普及指導員 菊地 聖崇)



堆肥採取



放牧地分析結果



ソーシャルディスタンスを十分保って開催（奥：渋谷主査）